

「イベント・地域活動ワークショップ」では、東海道の各地区の現状を確認し、隠れた魅力や気づいたこと、それらをどう活用していくか等について意見が出されました。

柿地区 周辺	柿城跡	朝日町を見渡せる展望OK
		見晴らし良く！
		周りに桜があるときれいかも
		眺めが良い、名古屋駅周辺の工場や合掌園
		案内板が壊れている
	井後神社	静か、緑が多い、カブトムシが集まるところがある
		カブトムシも採れる！？
	アサヒタオル	県下有数の繊維メーカー
	柿の桜並木	桜並木 ⇒ 戦前は松の木
		ガードレールが邪魔。色も良くない
		土手のところを広げる
		車に気をつける必要あり
		砂利敷きにしているので下がきれい
	河川・水路	水路に水草等整備（魚採りも可？）
		子どもと川遊びができるとうれしい
		水に触れられるとうれしい
		年中北側は水が流れている。水がきれい。生き物も多い
小向地区 周辺	浄泉坊	誰も浄泉坊と徳川家の関係をわからないと言う
		浄泉坊の歴史をみんな知らない
	萬古焼	萬古焼を活用する！東海道沿いに古くて良いものを持っているひとがいるのでは？
		お祭りの時に萬古焼を展示してもらおう ⇒ 展示ケースが必要！
		古萬古の展示はできないか？
縄生地区 周辺	金光寺	栗の木
		蚊が多い
	縄生の桜並木	金光寺周辺の桜堤に「ぼんぼり」の設置
		桜堤は趣あり。アジサイは日が当たらないので育たない
		堤のフェンスを取る
		洪水を防いだ「角落とし」（ミニ）の表示
		「角落とし」の復元
	橋本橋	車が対向できなかった
		昔は良くケンカをしていた
	その他	案内人の養成をしてはどうか。意外に新しい発見があるかも
		相変わらず軸になる史跡が見つからない。新しく来た住民も多いので、ガイドブックを作成して全戸配布してはどうか。
		ガイドブックをつくって全戸配布 ⇒ 歴史だけではなく地域の宝も表示
		朝日町は子どもが多い！そこを生かしたい
		東海道にはあまりこだわらない方が…

まち歩きを通じて、新たな視点、今まで知らなかった地域の話、改めて気づきたい点、悪い点など、今後に向けて重要な様々な発見がありました。

参加者アンケートより

まちなみ景観ワークショップに女性の参加もあった方がよいのでは。女性の視点も必要／実際に見てみる、歩いてみるのが大切だと思います。／改めて萬古焼の可能性を感じた。／道路面の家で「東海道花いっぱい運動」をする。／塀の作り方、色等がバラバラなので、少し統一した方がよいのでは。